

アスベスト対策等に関してのご質問に以下のとおり回答します。

## 記

### I 1) 残存するアスベスト使用状況の把握について

賛成 反対 その他

理由：市関係施設のアスベスト調査を実施し、平常時に除去工事を行い震災リスクを軽減する。民間建物は、アスベスト台帳を整備するよう周知啓発を図る。

### 2) リスクコミュニケーションの実践について

賛成 反対 その他

理由：環境省から出されたガイドラインを実践していくために、建物等の解体工事の発注者等への周知啓発を図る。

### 3) アスベスト対策協議会の設置や新たな条例制定について

賛成 反対 その他

理由：国県から示された指針等を踏まえて、市がアスベスト対策を総合的かつ効果的に進めるための組織が必要である。

### 4) 阪神淡路大震災のアスベスト健康被害の調査と検査実施について

賛成 反対 その他

理由：震災による健康被害は、広域で取り組む問題であり、国県等へ要望を行っていく。

### II 1) 無電柱化システムを積極的に導入することについて

賛成 反対 その他

理由：無電柱化は、防災・交通安全面、景観面で重要な施策であり、優先順位と財政状況を踏まえながら、進めていく必要がある。

### 2) 宅地造成の安全基準について

賛成 反対 その他

理由：兵庫県と西宮市の宅地造成の安全基準に違いがあるとは確認できていないため。

### III 西宮市におけるアスベスト安全対策について具体的にお聞かせください。

建物解体工事等によるアスベスト飛散を防止し、飛散ゼロを実現するためには、国等が作成した技術指針等の周知啓発と、建物解体工事等が行われる際に検査確認するなどの監督体制の整備が必要である。